

—秘めた情熱—

務川慧悟

ピアノ

Piano : MUKAWA Keigo

東京21世紀管弦楽団
Afternoon-masterpiece concert

お昼のコンサート

Vol. 1

《オール・ショパン・プログラム》

アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ 作品22
協奏曲第2番 へ短調 作品21
協奏曲第1番 ホ短調 作品11

2021 2/27 14時開演 13時開場
東京芸術劇場コンサートホール

全席指定(消費税込)S席:6,500円 A席:5,000円 B席:3,000円 C席:2,000円

シニア
特典

65歳以上の方にS席を特別価格でご提供致します。
S席:5,000円 ※S席のみ。A~C席は対象外
特典チケットは★印2カ所のみのお取り扱いとなりますのでご注意ください。

チケットのお求めは

2020年12月1日発売

★日本アーティストチケットセンター Tel 03-5305-4545

★東京芸術劇場Box Office Tel 0570-010-296

●チケットぴあ(Pコード:189-868) (ナビダイヤル 休館日を除く10:00~19:00)

Tel 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/>

●イープラス <https://eplus.jp>

●ローソンチケット <https://l-tike.com>

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※やむをえず出演者、曲目が変更になる場合がございます。

指揮: 上野正博

Conductor : UENO Masahiro



指揮
上野正博
Conductor : UENO Masahiro

神奈川県出身。東京藝術大学音楽学部指揮科卒業および同大学院修士課程修了。指揮を山田一雄、松尾葉子、F.トラヴィスの各氏に師事。1996年に国際ロータリー財団親善奨学生としてベルリン藝術大学に留学。その後ベルリン・ドイツ・オペラの指揮研究員として研鑽を積む。1998年に世界的権威のあるミトロプーロス国際指揮者コンクールにて最高位(1位なし2位)入賞を果たし、併せて「ミトロプーロス・ゴールドメダル」を受賞した。帰国後は、国内のオペラ公演において、若杉弘、大野和士、A.グアダーニョらのアシスタントを務め、数多くの公演を成功に導いた。2002年には読売日本交響楽団創立40周年記念、ワーグナーの楽劇「パルジファル」公演において、ドイツの名匠G.アルブレヒトのアシスタントを務めた。その実力が認められ、2005年にはアルブレヒト自身から同楽団の定期演奏会、ツェムリンスキー「夢見るゲルゲ」のアシスタントとして直接指名された。2007年には、G. ロジェストヴェンスキー指揮の読売定期演奏会でアシスタントを務め、チャイコフスキーの歌劇「イオランタ」を成功に導いた。2010年7月の渋谷シティオペラ「カルメン」では「音楽現代」誌上で絶賛されたほか、2011月の藤沢市民オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」、2014年7月には高木東六のオペラ「春香」では、同誌上で「上品な音作り」と高い評価を受けた。その後も地域や大学などに根付いたオペラの発展に尽くしている。今までに東京都交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団など国内主要オーケストラに客演を重ね、特に群馬交響楽団とは年間契約指揮者を20年務め密接な関係築いた。海外では2000年に国立ワルシャワ・フィルハーモニーの定期演奏会、ウィーン室内管弦楽団のオーストリア国内のツアーを指揮してヨーロッパ・デビューを果たし、新聞各紙に「的確な棒さばき」と高い評価を得た。2006年には第13回ワルシャワ・ラボラトリー国際現代音楽祭に招聘された。上野はクラシック音楽の枠にとらわれず、テレビ朝日「関ジャム完全燃SHOW」に出演するなど、クラシック音楽とポピュラー音楽との橋渡しを担うなど、音楽文化の振興と普及にも力を注いでいる。現在、東京藝術大学大学院、洗足学園音楽大学大学院、フェリス学院大学及び聖徳大学講師として後進の指導にあたっている。



ピアノ
務川慧悟
Piano : MUKAWA Keigo

東京藝術大学1年在学中の2012年、第81回日本音楽コンクール第1位受賞を機に本格的な演奏活動を始め。2014年パリ国立高等音楽院に審査員満場一致の首席で合格し渡仏。パリ国立高等音楽院、第2課程ピアノ科、室内楽科を修了し、第3課程ピアノ科(Diplôme d'Artiste Interprète)、同音楽院フォルテピアノ科に在籍。2019年ロン＝ティボー＝クレスパン国際コンクールにて第2位入賞。2015年エピナル国際ピアノコンクール(フランス)第2位。2016年イル・ドゥ・フランス国際ピアノコンクール(フランス)第2位。コープ・ミュージック・アワード国際コンクール(イタリア)ピアノ部門第1位、各部門優勝者によるファイナルにて第2位、聴衆賞を受賞。2018年秋に開催された第10回浜松国際ピアノコンクールにおいて第5位を受賞。2017年シャネル・ピグマリオン・デイズのアーティストに選出され「ラヴェルピアノ作品全曲演奏」をテーマに6回のリサイタルを開催。これまでに、日本各地、フランス、スイス、上海、ラトビア、イタリアにて演奏会を開催のほか、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、練馬交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、藝大フィルハーモニア、セントラル愛知交響楽団、愛知室内オーケストラ、中部フィルハーモニー交響楽団、NHK名古屋青少年交響楽団、トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ、フランスにてロレーヌ国立管弦楽団と共演。室内楽においては、チェロの木越洋氏、長谷川陽子氏、ヴァイオリンの篠崎史紀氏、大谷康子氏、石田泰尚氏、等と共演。テレビ、ラジオでは、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」"ベストオブクラシック" NHK-Eテレ「さらさらサラダ」「ららら クラシック」等に出演。日本、ヨーロッパを拠点に幅広く演奏活動を行うと共に、「ピアノの本」において留学記、ヤマハHPにてコラムを連載するなど、多方面で活動している。2012.13.14年度ヤマハ音楽振興会音楽支援奨学生。2015.16年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。2017年度公益財団法人江副記念財団奨学生。フランク・ブラレイ、上田晴子、ジャン・シュレム、パトリック・コーエン、横山幸雄、青柳晋の各氏に師事。

務川慧悟Official Site <https://keigomukawa.com/>

東京21世紀管弦楽団

Tokyo 21c Philharmonic

音楽を通して、多くの人たちと手を携え、今までの固定観念にとらわれない新しい時代の「楽しいオーケストラ」を目指して、演奏活動を進めていくオーケストラ。これまでに2019年オスカー新人賞を受賞したテノールのステファン・ポップの日本公演、オペラ界のビッグスター、テノールのファン・ディエゴ・フローレスの日本公演に出演し、好評を博した。浮城谷孝夫(ブランデンブルク国立管弦楽団フランクフルト首席客演指揮者)を音楽監督に迎え、2020年度は東京芸術劇場でベートーヴェンやブラームスといった重厚なドイツ音楽で定期演奏会を行い高評を博した。このほかバレエやポップスにも出演するなど活動の場を広げている。

東京21世紀管弦楽団 お昼のコンサート Vol.2

2021 **6 | 15** 14時開演 東京芸術劇場
13時開場 コンサートホール
チケット:全席指定
S席:6,500円/A席:5,000円/B席:3,000円/C席:2,000円

指揮:上野正博 ギター:荘村清志

ロドリゴ作曲
アランフェス協奏曲 他



65歳以上の方にS席を特別価格でご提供致します。
S席:5,000円 ※S席のみ、A-C席は対象外
特典チケットは表面に記載の★印2カ所のみ取扱いとなりますのでご注意ください。